

社会資本総合整備計画 社会資本整備総合交付金

令和02年08月04日

計画の名称	姫路市における循環のみち実現 (2)												
計画の期間	平成27年度 ~ 平成31年度 (5年間)										重点配分対象の該当		
交付対象	姫路市												
計画の目標	下水道管の整備を推進するとともに、コミュニティプラント及び集落排水事業の統合を実施することにより、安全・安心、快適な暮らしを実現し、良好な水環境を創造する。												
全体事業費 (百万円)	合計 (A+B+C+D)	5,170	A	5,150	B	0	C	20	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0.38	%

番号	計画的成果目標 (定量的指標) 定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		(H27当初)	(H29末)	(H31末)
1	下水道処理人口普及率を91.2% (H27)から93.0% (H31)に増加させる。 下水道処理人口普及率 下水道を利用できる人口 (人) / 総人口 (542,603人 H25年度末)	912 (×0.1) %	915 (×0.1) %	930 (×0.1) %
2	計画期間内に整備すべき、統合に伴う接続管整備率を0.0%から100.0%に増加させる。 接続管整備率 整備済み延長 / 計画期間内に整備すべき延長 (14,841m)	0 (×0.1) %	514 (×0.1) %	1000 (×0.1) %

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H27	H28	H29	H30	H31			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
下水道事業	A07-001	下水道	一般	姫路市	直接	姫路市	終末処理場	新設	大塩処理場新設	脱臭設備新設	姫路市				■	■	150	—	
	旧要素事業番号：A-1-4																		
	A07-002	下水道	一般	姫路市	直接	姫路市	管渠（污水）	新設	大塩処理区污水管渠	分流管 φ200mm L=1,270m	姫路市	■	■	■	■	■	100	—	
	旧要素事業番号：A-1-8																		
	A07-003	下水道	一般	姫路市	直接	姫路市	管渠（污水）	新設	東部処理区污水管渠（統合）	分流管 φ150mm L=670m	姫路市			■	■	■	100	—	
	旧要素事業番号：A-2-13																		
	A07-004	下水道	一般	姫路市	直接	姫路市	終末処理場	新設	四郷前処理場新設	用水設備新設	姫路市	■	■				65	—	
	旧要素事業番号：A-2-14																		
	A07-005	下水道	一般	姫路市	直接	姫路市	管渠（污水）	新設	東部処理区污水管渠	分流管 φ200mm L=1,100m	姫路市	■	■	■	■	■	77	—	
	旧要素事業番号：A-2-15																		
	A07-006	下水道	一般	姫路市	直接	姫路市	管渠（污水）	新設	中部処理区污水管渠	分流管 φ200～400mm L=6,170m	姫路市	■	■	■	■	■	700	—	
	旧要素事業番号：A-3-8																		

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H27	H28	H29	H30	H31			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
下水道事業	A07-007	下水道	一般	姫路市	直接	姫路市	管渠（ 污水）	新設	中部処理区分流化	分流管 φ200 L=720m	姫路市	■	■	■	■	■	130	—	
	旧要素事業番号：A-3-11																		
	A07-008	下水道	一般	姫路市	直接	姫路市	管渠（ 污水）	新設	中部処理区污水管渠（統 合）	分流管 φ150～450mm L=7, 800m	姫路市	■	■	■	■	■	1,005	—	
	旧要素事業番号：A-3-21																		
	A07-009	下水道	一般	姫路市	直接	姫路市	終末処 理場	新設	中部処理場新設	沈砂池付帯設備	姫路市			■	■	■	130	—	
	旧要素事業番号：A-3-22																		
	A07-010	下水道	一般	姫路市	直接	姫路市	終末処 理場	新設	中部処理場増設	自家発増設	姫路市			■	■	■	210	—	
	旧要素事業番号：A-3-23																		
	A07-011	下水道	一般	姫路市	直接	姫路市	管渠（ 污水）	新設	揖保川処理区污水管渠	分流管 φ200mm L=2,000m	姫路市	■	■	■	■	■	190	—	
	旧要素事業番号：A-4-4																		
	A07-012	下水道	一般	姫路市	直接	姫路市	管渠（ 污水）	新設	揖保川処理区污水管渠（ 統合）	分流管 φ75～400mm L=3,4 00m	姫路市		■	■	■	■	715	—	
	旧要素事業番号：A-4-9																		

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												H27	H28	H29	H30	H31				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
下水道事業	A07-013	下水道	一般	姫路市	直接	姫路市	終末処理場	新設	清水苑増設	水処理第4系列増設	姫路市	■	■	■	■	■	772		—	
	旧要素事業番号：A-5-3																			
	A07-014	下水道	一般	姫路市	直接	姫路市	管渠（汚水）	新設	香寺処理区污水管渠（統合）	分流管 φ75～200mm L=3,020m	姫路市	■	■	■	■	■	466		—	
	旧要素事業番号：A-5-4																			
	A07-015	下水道	一般	姫路市	直接	姫路市	管渠（汚水）	新設	香寺処理区污水管渠	分流管 φ200mm L=500m	姫路市	■	■	■	■	■	40		—	
	旧要素事業番号：A-5-5																			
	A07-016	下水道	一般	姫路市	直接	姫路市	管渠（汚水）	新設	上菅・筋野処理区污水管渠	分流管 φ100～200mm L=1,850m	姫路市		■	■	■	■	300		—	
	旧要素事業番号：A-9-1																			
												小計						5,150		
												合計						5,150		

C 効果促進事業																			
基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H27	H28	H29	H30	H31			
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
下水道事業	C07-001	下水道	一般	姫路市	間接	個人	-	-	被保護世帯水洗化助成事業	水洗化工事 10件/年	姫路市	■	■	■	■	■	20	-	
		被保護世帯に水洗化を促し、水洗化率向上を図り健全な都市活動を確保することができる。																	
		旧要素事業番号：C-2-1																	
											小計						20		
											合計						20		

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	H27	H28	H29	H30	H31
配分額 (a)	231	152	278	202	376
計画別流用増△減額 (b)	0	0	0	0	0
交付額 (c=a+b)	231	152	278	202	376
前年度からの繰越額 (d)	106	196	73	172	325
支払済額 (e)	141	275	179	285	465
翌年度繰越額 (f)	196	73	172	89	236
うち未契約繰越額 (g)	129	9	48	0	6
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0	0	0	0
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	38.27	2.58	13.67	0	0.85
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由	関係機関との調整に時間を要したため		関係機関との調整に時間を要したため		

事前評価チェックシート

計画の名称： 姫路市における循環のみち実現（2）

事 前 評 価	チェック欄
I. 目標の妥当性 ①上位計画等との整合性 1) 上位計画（総合計画、生活排水処理計画、都市計画等）との整合性が確保されている。	○
I. 目標の妥当性 ①上位計画等との整合性 2) 下水道の諸計画（合流式下水道緊急改善計画等）との整合性が確保されている。	○
I. 目標の妥当性 ①上位計画等との整合性 3) 関連する諸計画（河川整備計画等）との整合性が確保されている。	○
I. 目標の妥当性 ②地域の課題への対応 1) 地域の課題を踏まえて目標が設定されている。	○
I. 目標の妥当性 ②地域の課題への対応 2) 必要性という観点から事業内容、整備箇所の位置づけが高い。	○
II. 計画の効果・効率性 ③目標と定量的指標の整合性 1) 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 ④定量的指標の明瞭性 1) 指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性 ⑤目標と事業内容の整合性 1) 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 ⑤目標と事業内容の整合性 2) 目標及び事業内容と計画区域等との整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 ⑥事業の効果 1) 十分な事業効果が確認されている。	○
II. 計画の効果・効率性 ⑥事業の効果 2) 目標及び事業内容と計画区域等との整合性が確保されている。	○
III. 計画の実現可能性 ⑦円滑な事業執行の環境 1) 計画の具体性など、事業の熟度が高い。	○
III. 計画の実現可能性 ⑦円滑な事業執行の環境 2) 関連する関係機関等の調整が、図られている。	○
III. 計画の実現可能性 ⑧地元の機運 1) 事業実施に向けた機運がある。	○
III. 計画の実現可能性 ⑧地元の機運 2) 計画について住民等との間で合意が形成されている。	○

(参考様式3) 参考図面 (社会資本整備総合交付金)

